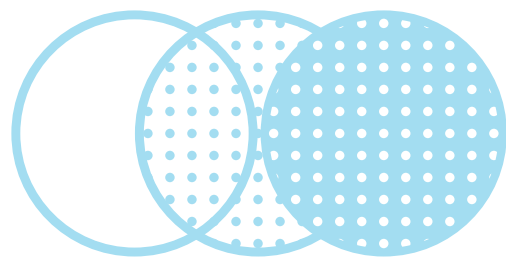


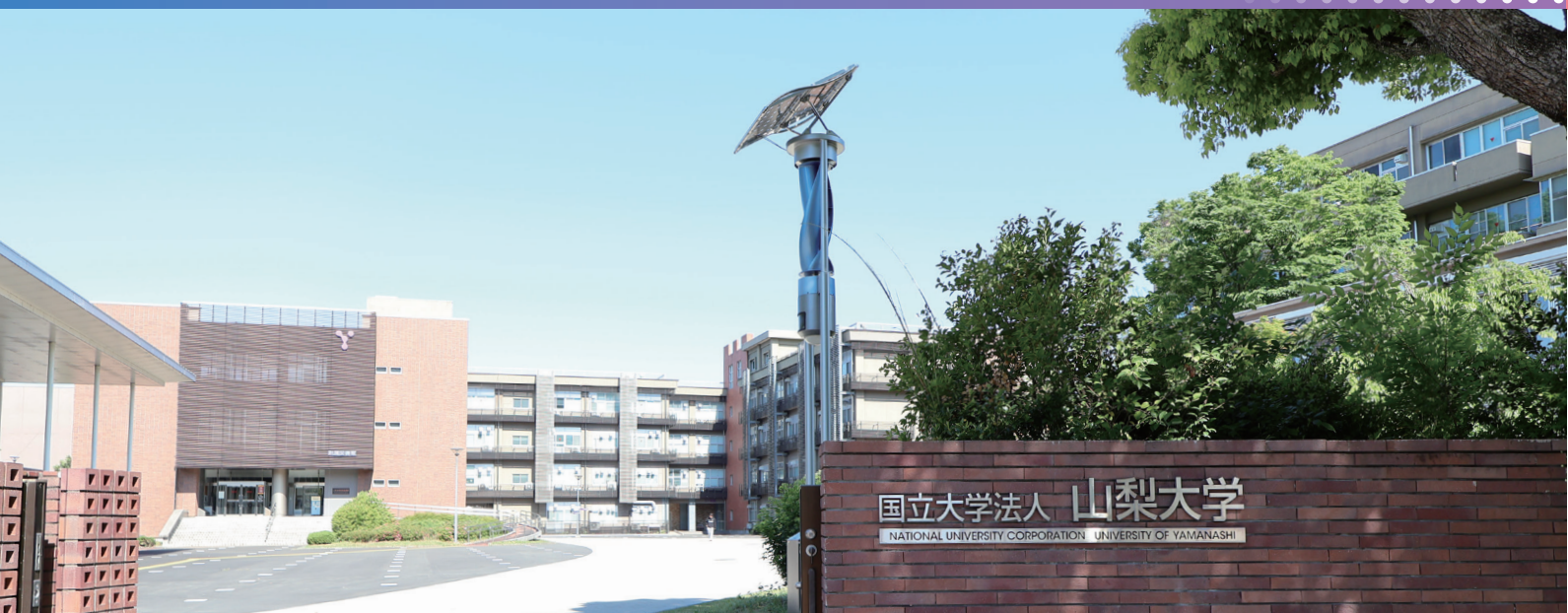
「知」と「地」の拠点を支える仕事

山梨大学

職員採用案内



山梨大学の特徴



山梨大学とは

山梨大学は、山梨県内唯一の国立大学です。教育学部、医学部、工学部、生命環境学部の4つの学部を有し、学生数は約3,800人（大学院を含めると約4,800人）にのびります。

山梨大学には常勤の教職員（特任含む）が約2,400人おりますが、そのうち約400人が事務系・技術系職員として大学の運営、教育研究の支援等に当たっています。

教育学部

医学部

工学部

生命環境学部

地域の中核、世界の人材

山梨大学は「地域の中核、世界の人材」をキャッチフレーズに掲げています。

これが示すように、ワイン科学研究センターでは地域の特産であるブドウを活かした研究を、地域防災・マネジメント研究センターでは持続可能な地域づくりに向けた活動を、それぞれ行っています。

また、医学部及び医学部附属病院は地域の高度医療拠点としての機能を担っており、教育学部では山梨県教育委員会と連携し、県内の教員養成において中心的な役割を果たしています。

山梨大学は世界的な研究拠点も有しています。代表的なものが、水素・燃料電池ナノ材料研究センターです。ここでは、山梨県や地元企業との強力な連携のもと水素・燃料電池の研究を行っており、産学官の連携強化や研究者・技術者の育成等にも取り組んでいます。同センターは、2024年度に採択された「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」の事業においても重要な役割を担っています。

2021年には卓越研究拠点として山梨 GLIA センターが設立されました。グリア細胞の研究を中心として、脳の各種細胞機能、脳と免疫等末梢組織の機能の解明に取り組み、さらに学内外の異分野研究を繋ぐことで大きな創発を生みだすことを目指しています。2024年には大村記念微生物資源研究フロウティラを設立し、北里大学と連携して世界的にも類のない微生物創薬研究を進めるなど、山梨大学は様々な研究に取り組んでいます。

「大学職員として働く」とは

大学の担っている業務は、教育・研究・社会貢献など多岐に渡ります。目の前の課題に対する取り組みだけでなく、将来世代を見据えた活動も行っているため、大学の動きは長期的には社会全体に波及していくものとなります。こうした流れに貢献できることが、大学で働く魅力の1つです。

大学職員として働く上で欠かせないもう1つの要素は、人との出会いです。大学で働いていると多様な価値観を持った教員・学生・地域の方々と接する機会があります。例えば教員・学生と協力してイベントの企画をしたり、あるいは地域に向けた公開講座を運営したりと、そのシチュエーションは様々です。どのような人に関わるかを考え、進め方を組み立てていくことは大きなやりがいに繋がります。

ここで挙げた以外にも、業務で感じる魅力は数え切れません。皆さんも、職員として一緒に山梨大学を支えてみませんか。

業務内容・給与

主な業務内容

企画

- 大学の将来構想、改革
- 組織改変・大学評価
- 中期目標・中期計画

研究推進

- 研究プロジェクトの企画推進
- 受託研究・共同研究等の外部資金受入
- 知的財産の管理
- 民間企業等との包括的連携協定の締結

人事総務

- 職員の採用・異動・給与・福利厚生等
- 各種会議・入学式等の式典の運営
- 規則の制定・改廃
- 広報、情報公開関係

国際

- 海外の大学等との学術交流事業
- 外国人研究員等受入、教職員海外派遣
- 留学生の受入、学生の留学
- 地域社会と留学生の交流事業

財務

- 組織運営に必要な予算の要求・執行
- 各種物品の契約・購入・管理
- 資産管理
- 授業料等の金銭出納

情報

- ネットワーク・システムの管理・運営
- 情報セキュリティマネジメント
- 情報技術の普及・支援
- 教職員への情報リテラシー教育

学生支援

- 学籍管理、修学指導、成績データ処理
- 奨学金、授業料免除、学生の生活指導
- 就職サポート
- 入学者選抜の実施

病院支援

- 患者受付、入退院手続、医療情報管理
- 診察・入院料金の計算・収納
- 病院再開発計画等の策定
- 病院経営にかかる情報の収集・分析

勤務条件について（給与等）

初任給（学歴や職歴により決定）

学部卒業：月給 約 232,000 円から

修士修了：月給 約 242,000 円から

※初任給特例措置として採用から
3年経過後に受ける俸給月額
(例：大卒/約244,800円～)を
採用時から前倒しで支給

賞与

6月と12月の年2回支給
約4.6か月分



手当

通勤手当、住居手当、扶養手当、
超過勤務手当など



昇給

毎年1月1日に1年間の
勤務成績に応じて昇給



キャリアパス・人材育成



キャリアパス

一般職員として採用され、いくつかの部署を経験した後、勤務成績、年齢等を考慮して、主任、係長、課長補佐、課長、部長といった順に昇任します。

人事異動は、組織活性化と人材育成の観点から、概ね2～3年ごとにあり、様々な業務を経験します。

一般職員

主任

係長

課長補佐

課長

部長

人材育成

採用後の職員のスキルアップ・キャリア形成のために、山梨大学独自、または他機関主催による研修、自己啓発等の様々な人材育成プログラムが用意されています。



人材育成における3つの柱

OJT

配属された部署の上司や先輩が、具体的な仕事を通して、必要な知識・技術・技能・態度などを教えながら、業務処理能力を育成する

OFF-JT

職場を離れて、研修担当部署が考案した研修や外部の研修機関が実施する研修を受講し、必要な知識やスキルを習得する

自己啓発

本人の意思で自分自身の能力を開発したり、精神的な成長を目指す



山梨大学における研修制度

階層別研修

初任職員研修、係長研修、課長研修など、キャリアパスに応じて、その職位に求められる心構え、知識などを養う研修

専門別研修

総務、人事・労務、財務・会計、施設、情報、学生支援、研究支援、病院の各専門分野別の研修

能力開発研修

英会話研修、パソコン研修、生成AI活用研修、放送大学授業受講研修など、自らの能力を高めるための研修

派遣研修

文部科学省行政実務研修や日本学術振興会研修など、ほかの組織に派遣され、その組織で業務を行う研修

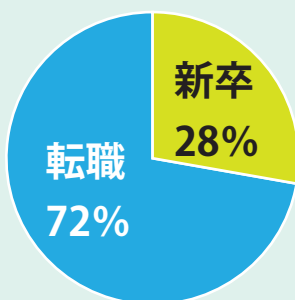


初任職員研修の様子



データでみる大学

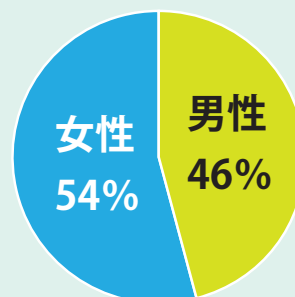
新卒・転職の割合



新卒や転職によって採用の有利不利はありません。転職者の割合が多めですが、新卒や転職の違いにかかわらず協力して仕事をしています。

※採用3年目までの職員

男女比

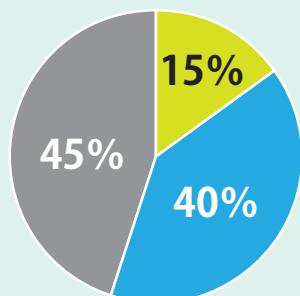


女性も多く働きやすい職場です！

※採用3年目までの職員



出身校の内訳



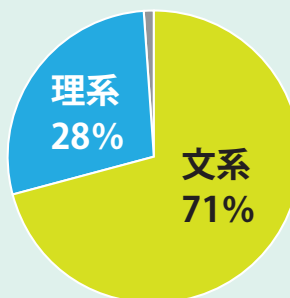
山梨大学出身かどうかで有利不利はありません。山梨県外出身者も多く在籍しています。

※採用3年目までの職員

- 山梨大学 15%
- その他の国公立大学 40%
- 私立大学 45%



文系・理系の割合

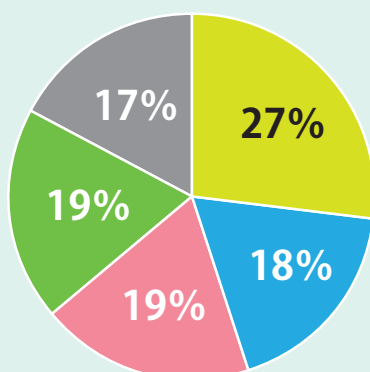


理系出身の方もそれぞれの部署で活躍しています！

※採用3年目までの職員

■ その他 1%

事務系職員配属先の内訳



- 総務・人事系
- 財務系
- 学生支援系
- 病院支援系
- その他



男性の育休取得率 **75%**

男性の育児参加が進み、育児休業取得者は以前より増えています。仕事と家庭を両立できるよう、働きやすい環境づくりを目指しています。

※2025年度に配偶者が出産した男性職員の数をもととする



離職率 **9%**

※採用3年目までの職員

全国平均と比べて大幅に低いです。職員それぞれが働きやすい職場づくりに努めています。



ワークライフバランス

産前休暇

8週間以内に産前予定の女性職員が申し出た場合、出産予定日までの期間、休暇を取得することができます。

育児休業

子を養育するため、子が3歳に達するまで一定期間休業することができます。

育児時間

小学校3年生までの子を養育するため、1日2時間以内、30分単位で、勤務しないことが認められます。

産後休暇

女性職員が出産した場合、出産の日の翌日から8週間を経過する日までの期間、休暇を取得することができます。

出生時育児休業

産後パパ育休とも呼ばれる、育児休業とは別に子の出生時に取得することができる休業制度です。

※ハイライト箇所は本学規程が法定よりも好条件であることを示します



育児短時間勤務

小学校3年生までの子を養育するため、希望する日及び時間帯に勤務することができます。
(例：午前勤務、午後勤務、隔日勤務など)

山梨大学では、職員のライフステージに応じて、生き生きと働けるような環境づくりに取り組んでいます。職場環境における女性活躍や男性の育児参画推進が評価され、「山梨えるみんな」に認定されています。また、2026年1月には男性の育児休業取得の促進を目指し、「やまなし共育未来宣言」を実施しました。ここに記載した他にも、子の看護休暇、時間外、休日及び深夜勤務の免除、終業時刻の繰り上げなど、ワークライフバランスの推進に向けた様々な制度があります。
出産育児に対する支援のほか、介護に関する休暇休業制度もあります。

福利厚生について

共済事業

文部科学省共済組合に加入。短期給付(病気・ケガ等の療養費給付、結婚・出産・育児・死亡・災害時等への各種手当金)や長期給付(年金)以外にも、積立貯金や各種貸付制度、全国各地にある医療施設・保養施設等も国家公務員と同様に利用可能です。

宿舍

世帯用宿舍のほか、独身用宿舍を用意しており、空室状況により入居可能です。

家賃は、およそ8,000円から20,000円です。

職員厚生

職員の健康管理のために、毎年健康診断や人間ドックを実施しています。また、労働災害に対する補償制度が整備されています。

スポーツ観戦等の利用補助券の配布も行っています。

施設利用

体育館、グラウンド、テニスコート等の体育施設を昼休みや勤務時間終了後、休日等に利用できます。また、附属図書館も利用できます。



財務部財務課 企画・決算グループ

高石 遼 さん

2022 年採用 一般職員 ※2026 年 6 月時点

仕事内容

大学全体の予算や決算など、財務総括をしています。具体的には予算の編成、財務諸表の作成、固定資産の管理、基金等の運営、資金運用なども行っています。財務関係の幅広い業務を行っていて、法人運営に関わる経営的なところが強いと思います。

Interview

仕事をしていて感じる魅力・やりがい

決算関係を担当しているのですが、扱っている数字の先には教育や研究活動があります。「この予算は何に使われているんだろう」「この伝票 1 つで何が行われたんだろう」など背景を考え、そこがはっきりと見えた時はかなりやりがいを感じます。

就職前の予想と実際の仕事のギャップ

大学職員というと公務員的な要素が強そうで、ちょっとお堅いイメージがありました。また、学生の窓口などを想像しながら入職したので、財務諸表を作るなんてちょっと夢にも思わなかったです。今は「財務」という経営の根幹になるような部署にいるため、1 つの会社を運営してるような感覚があります。

大学職員を選んだ理由

金融機関で働いていましたが、一区切りつき転職活動しようと思ったとき、もっと公共性の高い業務を見たいと思ったのがきっかけです。山梨大学は研究力が高いと転職活動中に感じました。研究力が高いと世の中に波及しやすく、影響度も高く、やりがいがある。地域に貢献できるような分野も多い県内唯一の国立大学である山梨大学を選びました。

職場の雰囲気

みなさんフレンドリーです。とりわけ財務系は様々な分野の人とやり取りをして最終的な処理を考えるのですが、相談するとなんでも答えてくれたり、わからないことを聞いてくれたりします。同じフロアでなくても、何かあるとすぐ足を運んで対面で話をします。アットホームで、コミュニケーションが多いです。

ワークライフバランス

去年子供が生まれ、半年間育児をいただきました。それがすごく嬉しかったです。職場の雰囲気も、「行っておいで」と快く言ってくれたため、安心して育児ができたのはありがたい環境だと思いました。また、忙しい時期もありますが、だいたい定時に上がると 18 時ぐらいに家に着き、子供との時間を持つことができるため充実しています。むしろ帰ってからのほうが忙しいですね。

今後の夢や目標

頼られる人材になりたいと強く思っています。お世話になった上司の方々は、困っているところにいろんな角度からアドバイスをくださり導いてくれるような方たちなので、そういった方になりたいです。また今は財務系にいますが、いろんな分野を経験してたくさんの引き出しを自分の中で持っておきたいです。

ひとこと

公務員と民間の中間のようなポジションだと思います。そのためやりがいは唯一無二です。そういったところを魅力的に感じていただける方はぜひ一緒に働きたいです。一緒に働く機会があれば、僕も一緒に頑張ります！

教学支援部教務企画課 総務グループ

菊沢 帆香 さん

2023 年採用 一般職員 ※2026 年 6 月時点

仕事内容

私の在籍する教務企画課では、学生の履修関係、成績・学籍等の管理、各種証明書に関する業務、市民講座・公開講座の運営や教育統括機構という組織の事務の担当、大学全体の教育の質保証関係の業務などがあります。その中でも、私は学生向けのシステムに関する業務や、教育統括機構の中でも大学教育・DX推進センターの事務を担当しています。

Interview



仕事をしていて感じる魅力・やりがい

全学的に DX を推進する動きがあり、大学教育・DX推進センターの事務としてその取り組みを先導する現場に関われることにやりがいを感じています。また、学生への授業評価アンケートの実施や教職員への FD 研修の実施を通じて、大学全体の教育の質向上や授業改善の一部を担っているような実感ができることにやりがいを感じています。

就職前の予想と実際の仕事のギャップ

大きなギャップはありませんでしたが、思った以上に様々な業務があってびっくりしました。また、事務職というルーティンワークだと思っていたのですが、イレギュラー対応も多く、柔軟さが必要な仕事だと感じています。毎日様々な対応を求められるため、日々単調になりにくく、変化を感じながら業務に取り組んでいると感じています。

大学職員を選んだ理由

山梨大学の生命環境学部地域社会システム学科出身のため、地域活性化などに興味があり、産官学連携の「学」という立場から地域を活性化して社会に貢献したいと考えていました。また、これから社会を担っていく大学生の人材育成にも興味があり、教育を通じてその成長を支えたいと思い山梨大学の職員を選びました。

職場の雰囲気

学生時代、家が遠かったこともあり、通学証明書などが必要な時に職員の方に相談したところ、優しく対応してくださった経験がありました。実際に働いていても、学生にイレギュラーなことを相談されて困っていると、他の方が一緒に相談に乗ってくださり、互いに協力しあいながら業務ができるような環境だと感じています。

ワークライフバランス

時期によって業務が集中することもあります。基本的には休みが取りやすいです。ライブや旅行が好きなので、土日と繋げて長めの休みを取り旅行に行ったり、平日の午後休を取って東京ヘライブに行ったり、オンとオフを切り替えながら楽しんで働いています。

今後の夢や目標

現在、DX 推進に関する業務に事務として携わっているため、今後の社会の変化にも対応できるよう DX を活用した業務改善などにも積極的に取り組める職員を目指したいです。また、当初から地域活性化への関心があったので、将来的には、大学の取り組みを通じて、地域と関わるような部署にも携わっていきたいです。

ひとこと

様々な業務が経験できて日々刺激を感じています。私は公務員という選択肢も頭に浮かんでいましたが、公務員試験を考えている人はぜひこちらも受けてみてください。

学術研究部研究推進課 研究推進グループ

大塚 愛美花 さん

2019年採用 一般職員 ※2026年6月時点

仕事内容

研究推進課では、主に先生方の研究費の申請から報告までの窓口業務を行っており、私はその中でも受託研究や受託事業といった外部資金の契約から報告までの仕事をしています。

Interview

仕事をしていて感じる魅力・やりがい

これからの社会を変えるような研究をしている先生方のサポートを間接的にできることを魅力に感じています。また、普段は書類等の作成にあたり職員・先生方と頻繁にメールでやり取りをしていますが、「分かりやすかったです」「助かりました」と言われたときにやりがいを感じます。

就職前の予想と実際の仕事のギャップ

大学職員というと、学生と関わる仕事というイメージが強くありました。しかし、実際は部署によって業務内容が大きく異なり、先生や学生と関わらない仕事もあり、業務の幅がとて広いので、異動すると転職をしたかのように感じます。そこはギャップがありましたが、仕事を続けていく中で、これまでの業務とつながりを感じられる場面もあり、楽しさや魅力を感じるようになりました。

大学職員を選んだ理由

もともと大学で養護教諭を目指し勉強していましたが、一度は別の業種に就職しました。ただ、学生に関わることがもともと好きで、やはり教育に携わることのできる仕事がしたいと思い、学生や先生に関わることのできる大学職員を選びました。

山梨出身ではありませんが、ワインや水素燃料電池等の特色のある研究があったこともあり山梨大学を選びました。

職場の雰囲気

年齢に関わらず相談でき、何かあればすぐに周囲の方がサポートしてくれます。本当に働きやすい環境だと思います。

ワークライフバランス

ワークライフバランスは本当にいいと思っています。それは今の部署に限らず、今まで経験してきた部署でもそう感じました。もちろんやるべき仕事はやってからになりますが、休みが自由に取れます。繁忙期の時期がわかりやすいため「この月は頑張って、次の月に休みを取ろう」ということもできます。

メリハリつけて仕事ができるので、帰ってからも自由な時間があり、休みの日にはよくスポーツ観戦をしています。

今後の夢や目標

今は目の前の仕事でいっぱいですが、もう少し広い視野で「今大学がこういう状態」「先生方がこういうことに力を入れている」など、大学全体に目を向けられる余裕のある人になりたいです。

ひとこと

ワークライフバランスを大切にしたい方も多いと思いますが、仕事とプライベートにメリハリつけて、きちんと休みをとれる職場です。また、学生や先生のサポートができることはやはり特別で魅力的な仕事だと感じます。仕事内容は多岐に渡るので飽きることはないですし、一つひとつに魅力が豊富な仕事だと思うのでとてもおすすめです。

医学域事務部総務課 人事グループ

古屋 猛 さん

2025 年採用 一般職員 ※2026 年 6 月時点

仕事内容

医学部教職員の人事・労務・服務に関する業務を担う部署です。中でも、私は産前産後休暇、育児介護休業、病気休暇、退職の手続きや、非常勤職員の給与処理、兼業関係、また叙勲照会対応等の栄典業務を担当しています。

Interview

仕事をしていて感じる魅力・やりがい

仕事と育児・介護の両立で悩んでいる教職員の相談に乗り、適切な休暇休業制度を案内し役に立つことができた時や、栄典業務の一つとして文部科学大臣表彰科学技術賞への申請補助に携わり、その先生が受賞された際は、教職員の支えになれていることを実感しとてもやりがいを感じます。

就職前の予想と実際の仕事のギャップ

学生と接することが多いイメージがありましたが、医学部キャンパスの総務課に配属されたため、私自身が本当に山梨大学で働いていることを忘れてしまうくらい学生との関わりが薄いことに、少しギャップを感じました。

大学職員を選んだ理由

公務員も視野に入れていたのですが、大学生活の中で、公務員の対策や受験の時に大学職員の方に助けられたことがあり、大学職員に興味がわきました。また、山梨大学は県内外を問わず多くの優秀な人材が集まるため、そのような人材のサポートを通して生まれ育った山梨県への恩返しができると思い、大学職員を選びました。特に山梨大学では様々な研究を行っているため、サポートを通して日本の技術振興等に貢献できると思いました。

職場の雰囲気

事務職というとお堅いイメージがありましたが、上司や先輩はいつ話しかけても嫌な顔せず聞いてくださり、話しかけやすく、困っていることがあれば相談にものってもらえます。相談などもしにくいのかな…と思っていたため、イメージが 180 度変わりました。

ワークライフバランス

年度末や年度始め以外は業務が比較的落ち着いており、定時で帰ることができています。勤務後には趣味である筋トレなどを行っています。休日も、同期 5～6 人と月に 1 回ほど食事に行き、とても充実した生活を送ることができています。土日は家でゆっくり休んでいることも多いですが、音楽が好きなライブへ行くこともあります。

今後の夢や目標

今後の人事異動で様々な部署を経験したり、大学で開催している研修を受けたり、資格取得にも挑戦することで、できる仕事や知識を増やしていきたいです。現在の業務とは離れた財務関係にも少し興味があります。将来は、何でもできる頼れるゼネラリスト的職員になりたいです。

ひとこと

公務員ですと市民の方と主にやり取りすることが多いと思いますが、今の部署ではそれほど多くありません。代わりに公的機関とのやり取りが多く、業務を通じて山梨県や日本全体に貢献ができ、非常にやりがいのある仕事です。

その他部署について

図書

学術情報を利用するにあたって必要な環境を整備・提供することで、教育・研究を支援します。

主な業務

- ・図書の貸出・返却、利用案内
- ・資料の購入・受け入れ・分類・目録作成
- ・電子ジャーナルの契約に関する業務
- ・他機関との相互利用に関する業務
- ・利用者の情報リテラシー教育

職員の声

実際に勤務してみると、図書の管理にとどまらない幅広い役割があることを実感します。特に機関リポジトリ等の管理の業務では、自分が研究に貢献できているという実感を持つことができ、やりがいがあります。

施設

キャンパス内の多様な施設を管理し、良好な教育研究環境を整えます。

主な業務

- ・キャンパスの長期的な整備計画の企画・立案
- ・研究施設や附属病院、校舎の点検・修繕等維持管理
- ・新築や改修等にあたっての設計及び工事の発注・監理

職員の声

幅広いフィールドがある山梨大学は、安定性とキャリアアップの両方を叶える職場として魅力的です。学校施設から病院まで大学の建物の種類は幅広く、多くの経験を積むことができます。

情報

大学の運営に必要な情報システムを管理運用します。

主な業務

- ・学生・教職員用システムの企画・管理・運用
- ・情報インシデントに対する規則の整備
- ・情報セキュリティ等に関する注意喚起、講習会の開催

職員の声

主にシステムの管理・運用を担当しており、障害対応時には、関係部署や外部の構築業者との調整業務を行っています。業務を進めていく上では、専門的な知識が求められることもあるため、日常的にシステム関連の勉強に励んでいます。

企画

山梨大学を更に発展させるためのマネジメントを行います。

主な業務

- ・大学の将来構想、改革
- ・大学の外部評価への対応
- ・自己点検評価の実施

職員の声

大学の将来構想や法人経営の重要事項に関わる企画業務を担当しています。具体的には、それらの方針を決定する会議の運営や、意思決定の判断材料となる資料の作成が主な業務です。企画業務の魅力は、組織全体を俯瞰しながら、大学を取り巻く環境や求められる役割の変化を踏まえ、大学の「これから」を考えていく点にあります。自分たちの仕事大学の将来を形づくっていく——そんな手応えを感じられる、とてもやりがいのある仕事です。

国際

海外との学術交流・学生交流を支援します。

主な業務

- ・海外機関との協定の締結
- ・交換留学プログラムの運営
- ・留学生の生活・学修の支援

職員の声

外国人留学生の受け入れや生活指導、海外留学への派遣の手続きなどを行っています。また、国際化推進センターと協力し、学内外の交流イベントの企画・開催も行っています。学生たちの成長に立ち会えるだけでなく、私自身も多様な学生や教職員から刺激を受けて学ぶことが多く、やりがいを感じています。

甲府キャンパス

ACCESS

電車・バス

新宿 ▶ 甲府

- 🚆 JR 中央本線 特急「あずさ」または「かいじ」で最速 85 分
- 🚌 新宿駅南口「バスタ新宿」より最速 119 分

名古屋 ▶ 甲府

- 🚆 ①JR 中央本線（塩尻駅経由） ②東海道新幹線～JR 身延線（静岡駅経由）
- 🚌 JR 名古屋駅前バスセンターより 240 分程度

甲府駅 ▶ 甲府キャンパス

- 🚌 甲府駅北口 2 番バス乗り場より「武田神社」または「積翠寺」行き約 5 分、「山梨大学」下車
- 🚶 甲府駅北口より武田通りを北上、徒歩約 15 分

車

東京 ▶ 甲府キャンパス

- 🚗 首都高新宿線～中央自動車道：甲府昭和 IC で下りて、一般道を北東の方角へ

名古屋 ▶ 甲府キャンパス

- 🚗 東名高速～中部横断自動車道～中央自動車道：甲府昭和 IC で下りて、一般道を北東の方角へ

医学部キャンパス

ACCESS

電車・バス

新宿 ▶ 甲府

- 🚆 JR 中央本線 特急「あずさ」または「かいじ」で最速 85 分
- 🚌 新宿駅南口「バスタ新宿」より最速 119 分

名古屋 ▶ 甲府

- 🚆 ①JR 中央本線（塩尻駅経由） ②東海道新幹線～JR 身延線（静岡駅経由）
- 🚌 JR 名古屋駅前バスセンターより 240 分程度

甲府駅 ▶ 医学部キャンパス

- 🚆 JR 身延線 常永（じょうえい）駅まで約 20 分
常永駅で下車 駅から医学部キャンパスまでは徒歩約 15 分
- 🚌 甲府駅南口 3 番乗り場から「山梨大学附属病院」行き（終点下車）約 30 分

車

東京 ▶ 医学部キャンパス

- 🚗 首都高新宿線～中央自動車道：甲府昭和 IC から医学部キャンパスまでは約 5km

名古屋 ▶ 医学部キャンパス

- 🚗 東名高速～中部横断自動車道～中央自動車道：甲府昭和 IC から医学部キャンパスまでは約 5km

甲府キャンパス

教育学部・工学部・生命環境学部
〒400-8510 甲府市武田 4-4-37
TEL : 055-252-1111 (代表)

医学部キャンパス

医学部・附属病院
〒409-3898 中央市下河東 1110
TEL : 055-273-1111 (代表)



職員採用情報はこちら

お問い合わせ

国立大学法人山梨大学 人事部人事課任用・サービスグループ
Tel: 055-220-8742・8008 (直通) E-mail: ninyou-g@yamanashi.ac.jp

2026 年 6 月発行